

2001年度(2001年1月1日から2001年12月31日まで)事業報告書

1. 事業の概要

1-1. 学術的会合

1-1-1. 第56回年次大会

会期: 3月27日(火)~30日(金)

会場: 中央大学多摩キャンパス(東京都八王子市東中野 742-1)

講演数: 3,754 件

原著講演 3,456 件 シンポジウム講演 221 件 特別・招待講演 48 件 総合講演 2 件 インフォーマルシンポジウム 27 件

参加登録者数: 5,049 名

会員 4,893 名(一般 3,291 名 学生 1,602 名)

非会員 156 名(一般 53 名 学生 103 名)

総合講演: 中央大学多摩キャンパス 9 号館クレセントホール

「物理は自由だ ー理科教育のために」60分 江沢 洋

「青色発光素子はいかにして創られたか」60分 赤崎 勇

ほかに現地実行委員会企画で一般市民向け講演会「市民科学講演会」

(中央大学後楽園キャンパス 5 号館5534大教室, 3月29日(木), 参加者約 150 名)を開催した。

1-1-2. 2001年秋季大会

1-1-2-1. 素粒子・宇宙線関係大会

会期: 9月22日(土)~25日(火)

会場: 沖縄国際大学(沖縄県宜野湾市宜野湾 2-6-1)

講演数: 554 件

原著講演 515 件 シンポジウム講演 30 件 特別講演 15 件

参加登録者数: 588 名

会員 572 名(一般 387 名 学生 185 名)

非会員 16 名(一般 6 名 学生 10 名)

ほかに現地実行委員会企画で一般市民向け講演会「2001年科学の旅」

(パレット市民劇場, 9月24日, 参加者約 390 名)を開催した。

1-1-2-2. 核物理関係大会

第1回日米物理学会合同核物理分科会として開催した。

会期: 10月17日(水)~20日(土)

会場: アウトリガーワイレアリゾート(ハワイ, マウイ島)

講演数: 607 件

原著講演 580 件 プレナリー講演 4 件 招待講演 23 件

参加登録者数:

日本 202 名(一般 142 名 学生 60 名)

アメリカ 約 500 名

1-1-2-3. 物性関係を含む上記以外の大会

会期: 9月17日(月)~20日(木)

会場: 徳島文理大学(徳島市山城町西浜傍 180)

講演数: 3,111 件

原著講演 2,978 件 シンポジウム講演 111 件 特別講演 22 件

参加登録者数: 3,741 名

会員 3,662 名(一般 2,306 名 学生 1,356 名)

非会員 79 名(一般 27 名 学生 52 名)

ほかに現地実行委員会企画で一般市民向け講演会「市民科学講演会」

(徳島県郷土文化会館, 9月16日, 参加者約 300 名)を開催した。

1-1-3. 科学セミナー

セミナー名: 21世紀, 物理はどう変わるか

会期: 7月19日(木)~20日(祝・金)

会場: 野口英世記念会館(東京都新宿区大京町 26)

演題: 11題

聴講者: 135 名(大学生44名, 会員59名, 賛助会員17名, 一般15名)

1-1-4. 公開講座

文部科学省から科学研究費補助金研究成果公開促進費「研究成果公開発表(B)」を受け, 次の公開講座を開催した。

公開講座名: 光通信の科学 ーケータイとインターネットを支えるものー

会期: 11月10日(土)

会場: 上智大学10号館講堂(東京都千代田区紀尾井町 7-1)

演題: 4 題

聴講者: 124 名(全員無料)(高校生 7 名, 大学生18名, 高校の先生15名, その他一般84名)

1-1-5. 国際会議

1-1-5-1. 第25回電離気体現象に関する国際会議(共催)

共同主催: 日本学術会議, 応用物理学会, 日本物理学会, 電気学会, プラズマ・核融合学会

会期: 7月17日(火)~22日(日)

場所: 名古屋国際会議場(名古屋市中区西町 1-1)

1-1-5-2. 第4回生物物理学国際会議(共催)

共同主催: 日本学術会議, 日本生物物理学会, 日本物理学会, IUPAP, IUPAB

会期: 7月30日(月)~8月3日(金)

場所: 国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)

他に36件の国際会議の協賛・後援を行った。

1-1-6. その他

1-1-6-1. 支部例会, 支部特別企画等

本会の10支部において, 例会, 公開講座等の会合を開催した。

1-1-6-2. 国内会議等の共催・協賛・後援

76件の国内会議等の共催・協賛・後援を行なった。

1-1-6-3. 国立科学博物館, 日本物理教育学会との共催事業

「身近の科学 ー楽しい物理実験室ー」

共同主催: 日本物理学会, 国立科学博物館, 日本物理教育学会

会期: 6月9日(土), 7月14日(土), 9月8日(土), 12月8日(土), 2002年1月26日(土)

場所: 国立科学博物館新宿分館(東京都新宿区)

1-2. 刊行関係

1-2-1. 日本物理学会誌

第56巻第1号~12号を刊行した。

A4 変形判, 月刊。

ページ数: 総ページ数 1,730 月平均 145(予算 160)

刊行部数: 総刊行部数 243,000 月平均 20,250(予算 20,500)

ほかに年次大会・秋季大会のプログラムとして3月号付録 127 ページ

20,500 部と9月号付録 155 ページ 20,500 部を刊行した。

1-2-2. JOURNAL OF THE PHYSICAL SOCIETY OF JAPAN (JPSJ)

Vol. 70 No. 1~13 の13冊(No. 13 は Volume Index)を刊行した。

A4 判, 月刊。

ページ数(Index 含まず): 総ページ数 3,752 月平均 313(予算 320)

刊行部数(Index 含まず): 総刊行部数 21,600 月平均 1,800(予算 1,900)

掲載論文: 本論文 443 Letters 149 Short Notes 39 Addenda 2 Comments 1 Errata 8

1-2-3. 講演概要集

A4 判 各 4 分冊

	第56回年次大会		2001年秋季大会	
分冊	印刷部数	本文ページ数	印刷部数	本文ページ数
1	400	87	220	52
2	1,200	260	1,200	240
3	1,350	239	1,350	226
4	1,550	303	1,550	322

(上記のほかに, 秋季大会の核物理関係として APS からの引取 170 部あり)

1-2-4. 大学の物理教育

B5 判 年 3 回(3月, 7月, 11月)発行

ページ数: 総ページ 224 1号平均75(予算74)

刊行部数: 総刊行部数 6,900 1号平均 2,300(予算2,300)

1-2-5. 科学セミナーテキスト

7月に開催した科学セミナー「21世紀, 物理はどう変わるか」のテキスト B5 判 109 ページ 500 部刊行

1-2-6. 公開講座テキスト

11月に開催した公開講座「光通信の科学 ーケータイとインターネットを支えるものー」のテキスト B5 判 77 ページ 500 部刊行

1-2-7. JPSJ マイクロ版

2001年分からは作成中止

1-2-8. JPSJ CD 版

2001年分を作成。(ただし, 発行は2002年3月の予定)

- 1-2-9. JPSJのSupplements
 1-2-9-1. Supplement A to J. Phys. Soc. Jpn. Vol. 70 (2001)
 Proceedings of the 1st International Symposium on Advanced Science Research (ASR-2000)
 (中性子散乱研究の進歩) A4判 580ページ
 1-2-9-2. Supplement B to J. Phys. Soc. Jpn. Vol. 70 (2001)
 Proceedings of the International Workshop on Extremely High Energy Cosmic Rays—Experiments, Theories and Future Direction—
 (最高エネルギー宇宙線—実験, 理論, 将来へ向けて—) A4判 233ページ
 (編集の遅れにより, 2002年1月刊行予定)
 1-3. 国際交流・協力
 国際交流・協力として, 次のような事業を行った。
 1-3-1. AAPS(アジア・太平洋物理学会連合)の加盟学会として活動支援, 機関誌AAPS Bulletinの刊行援助, 総会への代表派遣, 本会理事の役員への就任
 1-3-2. ASPEN (Asian Physics Education Network)への協力
 1-3-3. 開発途上国からの投稿者へのJPSJ別刷代援助
 1-3-4. 開発途上国等へのJPSJの寄贈
 1-3-5. IUPAP (International Union of Pure and Applied Physics)への活動支援
 (2002年3月にパリで開催予定の国際会議「Women in Physics」への協力を含む)
 1-3-6. アジア物理オリンピックへのオブザーバー派遣
 1-4. 図書雑誌および物理学史資料の供覧
 本会所蔵の図書・雑誌, 物理学史資料を会員の利用に供した。
 1-5. 第6回論文賞の表彰
 JPSJおよびPROGRESSに掲載された論文の中から, 優れた論文5篇を選び表彰した。
 1-6. 日本学術会議および文部科学省等への協力
 日本学術会議, 物理学研究連絡委員会(物研連)活動への協力を行った。
 1-7. 物理教育・理科教育に関する活動
 1-7-1. 「理数系学会教育問題連絡協議会」への代表派遣
 1-7-2. 「日本技術者教育認定機構(JABEE)」への協力
 1-8. 物理系学術誌刊行協会(IPAP)への運営協力
 JPSJの編集・刊行を委託している「物理系学術誌刊行協会(IPAP)」への運営協力を行った。
 1-9. その他
 1-9-1. PROGRESS OF THEORETICAL PHYSICS (PROGRESS)
 本会との共同により理論物理学刊行会がVol. 105 No. 1~6, Vol. 106 No. 1~6を刊行した。
 B5判, 月刊
 ページ数: 総ページ数 2,458 月平均 205 (予算 220)
 刊行部数: 総刊行部数 14,050 月平均 1,171 (予算 1,200)
 掲載論文数: 本論文 138 (うちInvited Paper 7) Letters 15
 なお上記のほか Supplement No.141~143の3冊を刊行した。

2. 処務の概要

2-1. 総会・役員会等に関する事項

2-1-1. 第72回通常総会

3月22日(木)午後, 機械振興会館で開催した。2000年度事業報告書(会員の異動状況報告書を含む)・収支決算報告書, 2001年度事業計画書・収支予算書が原案通り承認された。また, 第58期会長(北原和夫氏), 第56期理事, 第57期理事, 第57期~58期理事, 第57期~58期監事, 第57期~58期代議員を選出した。

2-1-2. 第73回臨時総会

8月31日(金)午後, 機械振興会館で開催した。第72回通常総会承認事項の事後承認が原案通り承認された。

2-1-3. 理事会

下記期日に開催した。

第407回 1月13日 第408回 2月10日 第409回 3月10日
 第410回 3月22日 第411回 4月14日 第412回 5月12日
 第413回 6月9日 第414回 7月14日 第415回 8月24日
 第416回 9月1日 第417回 10月13日 第418回 11月17日
 第419回 12月15日

2-1-4. 特別委員会

下記期日に開催した。

2-1-4-1. 会誌編集委員会議

1月20日 2月17日 3月17日 4月21日 5月19日
 6月16日 7月21日 8月21日 9月29日 10月20日
 11月10日 12月15日

2-1-4-2. JPSJ編集委員会議

1月27日 2月20日 3月27日 4月24日 5月25日
 6月22日 7月24日 8月27日 9月22日 10月23日
 11月19日 12月26日

2-1-4-3. 刊行委員会議

6月8日 10月29日

2-1-4-4. 受賞候補等推薦委員会議

1月20日 7月7日 9月14日

2-1-4-5. 論文賞選考委員会議

2月24日

2-1-4-6. 事務局問題特別委員会議

1月13日 2月10日 3月10日

2-1-4-7. 物理学史資料委員会議

3月13日 7月24日 10月20日

2-1-4-8. 物理教育委員会議

2月24日 5月19日 8月2日 10月6日 12月1日

2-1-4-9. 電子化企画調整委員会議

1月10日 3月19日 5月15日 6月29日 8月28日
 10月31日 12月12日

2-1-4-10. JABEE委員会議(10月13日に設置決定)

10月30日 12月11日

2-1-4-11. 分科・領域委員会議

7月4日

2-1-4-12. 物性分科会プログラム委員会議

6月15日 11月28日

2-1-5. その他

上記のほか会計理事会議および理事会・特別委員会内に設置された小委員会議, 大学の物理教育編集委員会等を必要に応じて開催した。

2-2. 許可, 認可および承認に関する事項

申請月日	申請先	申請事項	指令月日
7月24日	文部科学大臣	定款変更	8月23日

2-3. 契約に関する事項

契約月日	相手方	契約の種類	期間
7月19日	(株)装華房	「21世紀, 物理はどう変わるか」出版に関して	—
12月1日	(株)東京洋紙店	「日本物理学会誌」用紙供給に関して	1年

3. 会員の異動状況

会員種別	会員数		増減
	2000年 12月31日現在	2001年 12月31日現在	
正会員	18,922 ¹⁾	18,815 ²⁾	-107
学生会員	145	143	-2
賛助会員	104 (448口)	103 (444口)	-1 (-4口)
特別会員	1,163 ³⁾	1,101 ⁴⁾	-62
計	20,334	20,162	-172

¹⁾ うち名誉会員2, 終身会員585, 大学院生で学生会員会費適用者2,825

²⁾ うち名誉会員2, 終身会員598, 大学院生で学生会員会費適用者2,744

³⁾ 会誌: 国内348 国外13, JPSJ: 国内275 国外527

⁴⁾ 会誌: 国内345 国外12, JPSJ: 国内258 国外486